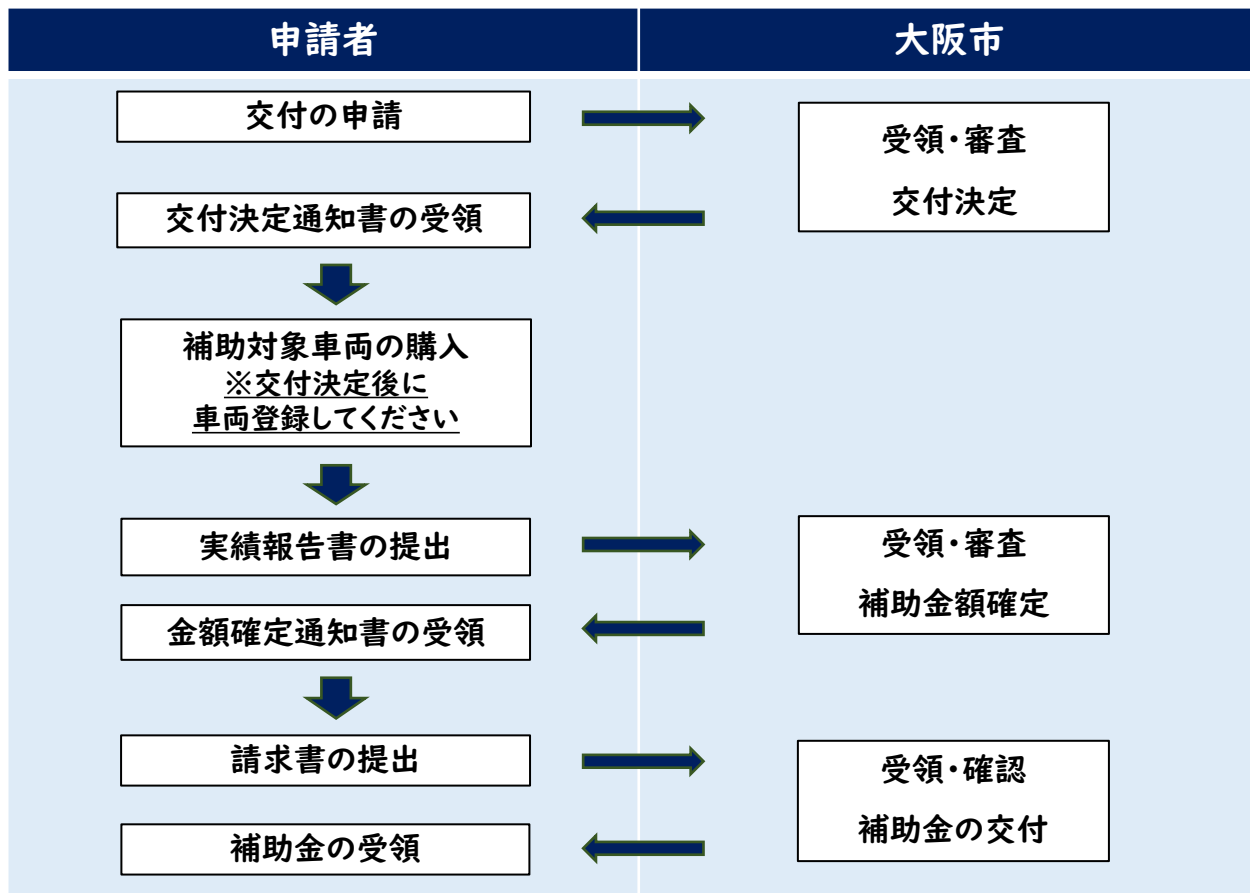


大阪市ユニバーサルデザインタクシー 普及促進事業補助金 申請書記入の手引き

ユニバーサルデザインタクシーの新車購入費用の一部（最大30万円）を補助します。令和7年度は国及び大阪府の補助金と併用が可能。交付の条件を確認の上、申請してください。

申請期間：令和7年4月1日（火）
～令和7年4月21日（月）まで

【申請フロー】



交付の条件

補助対象車両は、以下の条件を満たす必要があります。

- ・国の認定を受けた標準仕様ユニバーサルデザインタクシーであること。
- ・自動車検査証の使用の本拠の位置が大阪市内の住所であること。
- ・車両登録日が、交付決定日から令和8年3月31日までであること。
- ・中古車は対象外です。

補助金の交付には、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・補助対象車両1台につき「ユニバーサルドライバー研修」等の修了者を2名以上配置すること。
- ・国の通達に基づく研修（実車を用いた研修）を年2回以上実施していること。
- ・補助対象車両は、本市の他の補助金を受けていないこと。
- ・補助対象車両が、クレジットカード・電子マネー・QRコード決済等のキャッシュレス決済に対応していること。
- ・補助対象車両が、ICTを活用したタクシー配車サービス（スマートフォンによるタクシー配車アプリ等）に対応していること。

申請方法

- ・申請書は、持参・郵送・メールでの提出が可能です。
 - メールで提出する場合
記入したWordファイルをPDFファイルに変換し、メールに添付の上件名を「UDタクシー補助金申請（会社名）」とし、提出してください。
 - 郵送もしくは持参で提出する場合
必要書類1部をA4用紙で作成し、提出してください。
郵送の場合は、締切日必着です。
持参の場合は、平日9:00～17:30（休憩時間12:15～13:00）
- ・メールもしくは郵送で提出の場合、受付後2～3日を目途に到着の旨を連絡します。（これは、交付決定通知ではありません。）
連絡が無い場合、受付が完了していませんので、お問い合わせください。
- ・書類に不備があった場合、交付決定までに時間を要しますので、可能な限り早めに申請してください。
- ・いずれの場合も、ご担当者名と連絡先を記載してください。
- ・受付・審査後、順次交付決定を行います。（1か月程度かかります）
- ・リース事業者が申請する場合、リース先のタクシー事業者ごとに申請してください。

提出先

大阪市計画調整局計画部交通政策課

〒530-8201

大阪市北区中之島1-3-20（大阪市役所本庁舎7階）

電話：06-6208-7846

メールアドレス：ea0007@city.osaka.lg.jp

受付時間：平日（祝祭日・12月28日～1月3日を除く）

9:00～17:30（休憩時間12:15～13:00）

交付申請時に必要な書類

	提出書類	様式等	注意事項等	確認
①	補助金交付申請書	第1号様式		
②		第1号様式別紙1	車両本体価格は値引き後の価格を記載してください。	
③		(法人タクシー用) 第1号様式別紙2-1 (個人タクシー用) 第1号様式別紙2-2	タクシー事業者が記入してください。 法人タクシーと個人タクシーで様式が異なります。	
④	補助対象車両の見積書	写し	見積書の宛先が申請者と一致していること。	
⑤	研修の修了や資格の取得が証明できる書類	写し	申請台数×2名分の証明書類(ユニバーサルドライバー研修修了証など)を提出してください。 (実績報告時の提出可)	
⑥	その他 (必要に応じて別途、市が指示する書類)	—		
リースの場合は上記に加えて下記の書類も提出してください。				
⑦	リース契約の 意思がわかる書類	写し	リース契約の見積書などを提出してください。	
⑧	リース料金算定 根拠明細書	第12号様式	リース料金総額の補助金の有無による差額は、補助金額以上になるようにしてください。	

記入例を参考に、作成してください。

実績報告時に必要な書類

	提出書類	様式等	注意事項等	確認
①	実績報告書	第10号様式		
②	補助対象車両の車検証	写し	申請台数分提出してください。	
③	補助対象車両の請求書 及び領収書	写し	請求書と領収書の両方を提出してください。	
⑤	(未提出の場合) 研修修了や資格取得が 証明できる書類	写し	1台につき2名分の証明書類が必要です。	
⑥	誓約書	第11号様式		
⑦	キャッシュレス決済及び アプリ等での配車サービス に対応していることを 示す書類	写し	キャッシュレス決済機器や配車アプリの契約書、領収書などの書類及び機器の写真などを提出してください。	
⑧	その他 (必要に応じて別途、 市が指示する書類)	—		

実績報告書の受理・審査後、補助金額の確定を年度内に完了する必要があるため、早めの提出をお願いいたします。

記入例

【第1号様式】

(第1号様式)

提出日を記入

令和〇 年〇 月〇 日

(提出先) 大 阪 市 長

申請者の情報を記入
(リースの場合はリース事業者)
法人の場合は役職名
を記入

住 所

大阪市〇〇区〇〇〇〇

(法人その他の団体にあっては

主たる事務所の所在地)

氏 名

株式会社 〇〇タクシー
代表取締役 〇〇 〇〇

(法人その他の団体にあっては

その名称、代表者の氏名)

大阪市ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業補助金交付申請書

標題の補助金について交付を受けたいので、大阪市ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申す。

補助金の合計額を記入

1 交付を受けようとする台数、補助金の額及びその算出の基礎

(1) 台数 4 台

(2) 補助金の額 金 1,200,000 円

(3) 算出の基礎

300,000円×4台

「(補助額)円×〇台」
と記入

2 購入予定時期

令和〇 年10月頃

3 添付書類

(1) 見積書

(2) 導入予

書類(第

(3) 運転者

の修了者

導入するタクシー事業者より提供を受け提出すること)

(4) リース事業者の場合は、当該リース契約に係る契約書(写し)又は双方の契約の意思表示がわかる書類及びリース料金の算定根拠明細書(第12号様式)

(5) その他市長が必要と認める書類

複数台の導入を予定している場合は、最後の車両の購入予定時期を記入してください。

ているもの)

に関する研修等の実施状況がわかる

は1名)が第9条第1号に定める研修書類の写し(リース事業者の場合は

記入例

【第1号様式別紙1】

(第1号様式 別紙1)

使用者の情報を記入
(リースの場合はタクシー事業者)

使用者	法人名又は氏名 株式会社 ○○タクシー		
	代表者の役職及び氏名 代表取締役 ○○ ○○		
	住所：〒○○○-○○○○ 大阪市○○区○○○		
	電話： ○○-○○○○-○○○○		
導入予定車両	車種名： ○○○○		型式：○○○-○○○○○-○○○○○
	使用の本拠の位置	使用者の住所と □同じ ☒ 異なる（大阪市 ○○ 区 ○○	
	納車予定時期 令和○年 10月 ☒ 上旬 □中旬 □下旬		
	①車両本体価格 金 3,000,000 円 車両本体価格（消費税抜き） 値引き後の金額を記載すること		
	【リース契約の場合】 契約予定金額 金 3,300,000 円 (消費税抜き)		
	リースではない場合は空欄		
	【補助金額算定：①×1/6 又は 30万円のいずれか低い額】 金 300,000 円		

記入例

【第1号様式別紙2-1】

【法人タクシー用】

(第1号様式 別紙2-1) 法人タクシー用

リースの場合、タクシー事業者が記入すること

1 国土交通省通達「ユニバーサルデザインタクシーによる運送の適切な実施について」(平成30年11月8日付)に基づく研修の実施状況について

事業者概要 (大阪市内の営業所に属するものに限る。)		保有車両数 ○○ 台 うち UD タクシー ○○ 台 運転者数 ○○ 人 (申請前年度末時点)
計画期間	計画期間	令和○年 4月 1日 ~ 令和○年 3月 31日
	計画実施回数	運転者向け ○○ 回、教育担当者向け ○○ 回
	計画実施人数	運転者 ○○ 人、教育担当者 ○○ 人
計画内容	研修実施内容	【運転者向け】 実車を用いた乗降研修 (運転者あたり ○○ 分) ○○○○○○○ ・ ○○○○○○ ・ 【教育担当者向け】 ・ ○○○○○○ ・ ○○○○○○ ・ ・
	研修実施状況	実施回数 運転者向け ○○ 回、教育担当者向け ○○ 回 研修実施場所 研修実施人数 運転者 ○○ 人、教育担当者 ○○ 人 研修実施内容 【運転者向け】 ・ 実車を用いた乗降研修 (運転者あたり ○○ 分) ・ ○○○○○○ ・ ○○○○○○ ・ 【教育担当者向け】 ・ ○○○○○○ ・ ○○○○○○

計画期間は
申請当該年度です

申請時点で、未実施の場合は、その旨を記載してください

記入例

【第1号様式別紙2-1】

【法人タクシー用】

リースの場合、タクシー事業者が記入すること

これまでに大阪市の 補助金を受けた台数 (A)	A × 2 人 (B)	今回の申請台数 (C)	C × 2 人 (D)
1 台	2 人	4 台	8 人
B + D (E)	全運転者数 (F)	補助金申請に必要なユニバーサル ドライバートレーニング等修了者数 (E と F で少ない方) (G)	
10 人	50 人	10 人	

ユニバーサルドライバートレーニング等修了運転者名（上記（G）の人数分記載すること）

No.	運転者名	修了年月日	研修・資格名称
1	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
2	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
3	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
4	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
5	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
6	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
7	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
8	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
9	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング
10	〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバートレーニング

表には、赤丸の人数以上の記載があること
添付する研修証はDの人数分で構いません

研修の修了証等を後日提出
する場合は、チェックを入れる

行が足りない場合
(11人以上の場合)
は別紙に記載して
ください

入の1次速やかに提出すること。(提出期限：実績報告時まで)

☐ 添付書類は後日提出 (提出予定時期：)

上記内容に間違いはありません

記入日

年 月 日

住 所

大阪市〇〇区〇〇〇〇

(法人その他の団体にあつては
主たる事務所の所在地)

氏 名

株式会社 〇〇タクシー

(法人その他の団体にあつては
その名称、代表者の氏名)

代表取締役 〇〇 〇〇

記入例

【第1号様式別紙2-2】

【個人タクシー用】

(第1号様式 別紙2-2) 一人一車制個人タクシー用

(リース事業者が申請する場合は、導入するタクシー事業者が記載すること)

リースの場合、タクシー事業者が記入すること

国土交通省通達「ユニバーサルデザインタクシーによる運送の適切な実施について」(平成30年11月8日付)に基づく研修の実施状況について

研修計	計画期間	令和〇年 4月 1日 ~ 令和〇年 3月 31日
	計画実施回数	〇〇 回
		・ 実車を用いた乗降研修 (1回あたり 〇〇 分) ・ 〇〇〇〇〇〇 ・ ・
研修実施状	実施回数	〇〇 回
	研修実施場所	〇〇〇〇〇〇
	研修実施内容	・ 実車を用いた乗降研修 (1回あたり 〇〇 分) ・ 〇〇〇〇〇〇 ・

計画期間は
当該年度です

申請時点で、未実施の場合は、その旨を記載してください

ユニバーサルドライバー研修等修了運転者名

運転者名	修了年月日	研修・資格名称
〇〇 〇〇	令和〇年〇日	ユニバーサルドライバー研修

研修の修了証等を後日提出 する場合は、チェックを入れる

場合は、以下の口をチェックし、提出予定時期を記
報告時まで)

☒ 添付書類は後日提出 (提出予定時期:)

上記内容に間違いはありません。

記入日

年 月 日

リースの場合は、 タクシー事業者が記入

住 所
(法人その他の団体にあっては
主たる事務所の所在地)

大阪市〇〇区〇〇〇〇

氏 名
(法人その他の団体にあっては
その名称、代表者の氏名)

〇〇タクシー
〇〇 〇〇

(第12号様式)

タクシー事業者が申請する場合、不要

令和〇 年 〇月 〇日

(提出先) 大 阪 市 長

(リース事業者)

住 所

(法人その他の団体にあっては
主たる事務所の所在地)

氏 名

(法人その他の団体にあっては
その名称、代表者の氏名)

大阪市〇〇区〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

(タクシー事業者)

住 所

(法人その他の団体にあっては
主たる事務所の所在地)

氏 名

(法人その他の団体にあっては
その名称、代表者の氏名)

大阪市〇〇区〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

大阪市ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業補助金
リース料金の算定根拠明細書

下記の内容のとおり、相違ありません。

記

1 車両・リース期間・補助金予定額

車種名 (型式)	〇〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇〇〇〇-〇〇〇〇〇
リース期間 (月数)	60 月
補助金予定額	300,000 円

差額が補助額以上になること

2 リース料金

	補助金なしの場合	補助金ありの場合	差額
リース料金総額 (消費税抜き)	3,600,000 円	3,300,000 円	300,000 円
月額リース料金 (消費税抜き)	60,000 円	55,000 円	5,000 円